

北海の果て（1960）

ICE PALACE

メディア 映画
ジャンル ドラマ アドベンチャー
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 145分
初公開日 1960/11/09
公開情報 WB

【解説】
「ジャイアンツ」のE・ファーバーが、二人の男の確執と友情を通してアラスカの歴史を描いた長編小説の映画化。第一次大戦終結後、アラスカにやって来たR・バートンは漁師のR・ライアンと出会う。二人は協力して缶詰工場を作ろうとするが、バートンがライアンの婚約者C・ジョーンズと関係した事から二人の仲は決裂。やがてバートンは富豪の娘M・ハイヤーと結婚し大財閥の君主となり、ライアンはアラスカの州昇格を目指す議員となった。だが二人の娘と息子が恋に落ちた事で彼らの間には再び衝突が起こるのだった……。アラスカが合衆国49番目の州となる1957年までに繰り広げられる親子三代に渡るドラマが見応え充分。バートンとライアンの堂々とした演技も見ものだ。

【クレジット】		
監督	ヴィンセント・シャーマン	Vincent Sherman
製作	ヘンリー・ブランク	Henry Blanke
原作	エドナ・ファーバー	Edna Ferber
脚本	ハリー・クレイナー	Harry Kleiner
撮影	ジョセフ・バイロック	Joseph Biroc
編集	ウィリアム・H・ジーグラ	William H. Ziegler
音楽	マックス・スタイナー	Max Steiner
出演	リチャード・バートン	Richard Burton
	ロバート・ライアン	Robert Ryan
	マーサ・ハイヤー	Martha Hyer
	キャロリン・ジョーンズ	Carolyn Jones
	シャーリー・ナイト	Shirley Knight
	スティーヴ・ハリス	Steve Harris
	ダイアン・マクベイン	Diane McBain
	ジム・バックス	Jim Backus
	レイ・ダント	Ray Danton
	ジョージ・タケイ	George Takei
	カール・スウェンソン	Karl Swenson
	バリー・ケリー	Barry Kelley
	ゼブ・ケネディ	
	ソー・ストーム	